

# 若手技術者の声(現場のやりがい)

佐藤工業株式会社

辻本 剛士(つじもと つよし) ※入社6年目

## 経歴

大阪支店に入社し、約4年間、長大山岳トンネルの施工管理に従事しました。  
昨年の10月、名古屋支店に転勤し、三重県尾鷲市にある尾鷲北トンネル工事  
の施工管理に従事しています。

## 建設業に入った動機と魅力

物心ついた頃、「トンネルはどうやって作るんだろう？」という疑問を持ちました。  
それがきっかけで「トンネル屋になりたい！」という想いを抱いた私は、佐藤工業  
へ入社しました。トンネルの魅力は、地山状態の予測が難しいところです。  
「掘ってみないと実際はわからない」けれども、山が良い時・悪い時を見極め、  
坑夫さん達が安全にトンネル掘削できる環境を整えるのが我々の責務です。



## 工事概要

三重県南部に位置する熊野尾鷲道路尾鷲北インターチェンジと尾鷲南インター  
チェンジを結ぶ4本のトンネルのうちの1本『(仮称)尾鷲北トンネル』(718m)  
を施工しています。

## 現場での私の役割

私の仕事は、各工種毎の能率を考え、現場全体を効率よく運営することです。  
そして最も大切な仕事は、安全に施工できる環境を作業員さんへ提供することです。  
切羽状態の情報を朝・夕礼時に周知し、安全作業を念頭に、現場を運営しています。

## 建設業入職を希望する若者へのメッセージ

ラクな現場なんて、ひとつもないです。

しかし、だからこそ、その地には圧倒的なやりがいと成長があなたのことを待っています。  
ありきたりな常識にとらわれる必要はありません。小さくまとまる必要もありません。

とことんデカい地球を舞台に、  
一つひとつの現場に果敢に挑んでいきましょう！

